



福寿苑だより

令和6年 2月



暦の上では春とはいえ、まだまだ寒い日が続いております。

春の訪れが待ち遠しいですが、皆様元気で過ごしてはいかがでしょうか。

さて、当苑では先日、節分会を実施致しました。各ユニットごとに玉入れゲームを実施し、笑顔で積極的に参加される利用者様の姿が見られました。

3日の昼食には巻き寿司が提供され、中にはおかわりを希望される方もいらっしゃいました。

穏やかな日々の中で、行事を通して少しでも季節を感じて楽しんでいただけていたら幸いです。

もうすぐ暖かな春がやってきます。皆様方も、どうぞ健やかに過ごしてくださいませ。



玄関に鰯を飾る「柊鰯」(節分いわし)は、西日本や関東の一部地域で行われている厄払いの風習です。鰯を焼くときに煙と強い臭いで邪気を追い払い、尖った柊で鬼の眼を刺すという魔除け・厄払いの意味があると言われております。また、鰯を食べて体の中の邪気を追い払うという理由もあるようです。

2月3日の昼食は
巻き寿司と一緒に
いわしも出ました！



バレンタインの豆知識

もともとヨーロッパで広まったバレンタインデーですが、日本に伝わり、現在主流の「女性が男性にチョコを贈って告白する日」として定着してきたのは昭和50年頃のことです。ところが、「女性が男性にチョコを贈る」というのは日本独自の特徴のようです。この昭和50年頃は第二次ベビーブームの子供たちが小中学生になる頃で、当時のたくさんの小中学生の口コミによる影響力は強力なものでした。日本のバレンタインの常識を作り上げたのは、もしかすると当時の子供たちなのかもしれません。(※諸説あり)



節分会 開催



今年の節分は、鬼が背負ったカゴに玉を投げ入れる玉入れを実施しました。逃げ回る鬼、踊り出す鬼、ユニットによって個性が出ました👻🎵

